

事業所名 グループホームまごころ

作成日：平成 22 年 6 月 2 日

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けに取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

※ 「1 自己評価及び外部評価結果」を評価機関から受領した時点で、3「サービス評価の実施と活用状況(振り返り)」と併せて作成します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1		終末期ケアに関する現在の指針が、入居者の実態に合っていない部分があることが浮き彫りになった。	現在の終末期ケアについての指針(平成20年度作成)を見直し、新しい指針を作成する。	①家族会の個人面談で、終末についての希望を聞く。 ②職員間で、入居者の終末期の希望を把握していく。 ③主治医との連携が取れるかどうか、しっかり確認する(夜間帯の連絡等) ④運営推進会議の議題として、今後も意見を募り、方針の作成に活かす。	2ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。なお、挿入した際は、印字状態を必ず確認して下さい。